

平成 23 年度「大学生のための資格業ガイダンス」名城大学開催報告

日時 平成 23 年 11 月 24 日(木)午後 12 時 20 分～午後 15 時 00 分まで

会場 名城大学天白キャンパス 共通講義棟北 1 階学生ホール

主催 名古屋自由業団体連絡協議会

構成団体

愛知県行政書士会、愛知県司法書士会、愛知県社会保険労務士会、

愛知県土地家屋調査士会、愛知県弁護士会、愛知県不動産鑑定士協会

東海税理士会、名古屋税理士会、日本公認会計士協会東海会、日本弁理士会東海支部

当番会 愛知県不動産鑑定士協会



調査士会ブースの様子

毎年恒例となる「大学生のための資格業ガイダンス」が名城大学にて開催されました。私たち土地家屋調査士会を初め、行政書士会、司法書士会、社会保険労務士会、弁護士会、税理士会、公認会計士協会、弁理士会、不動産鑑定士協会の 9 士業 10 団体が集まり、各資格業に興味を持っている現役大学生に対して、各ブースで個別相談会が実施されました。

当日会場では、広報部会から 3 名が相談員として参加しました。多くの学生達に将来の選択肢の 1 つとして「土地家屋調査士」に興味を持ってもらえるよう、親身な相談を心掛けました。ブースに訪れた学生の主な相談内容は次のとおりです。

- ・ 土地家屋調査士の主な業務内容について。
- ・ 宅地建物取引主任者の資格を取得したが、土地家屋調査士業務との関連性について。
- ・ 開業後の収入はどれくらいになるか。
- ・ 専門学校で土地家屋調査士コースを受講しているが、効果的な勉強方法について。
- ・ 選択肢の 1 つとして考えているが、将来性はあるか。
- ・ 資格取得後には、どのような業務ができるのか。



大学生のための資格業ガイダンス会場の様子

大学生の相談内容については、現実的な相談内容が多いように思われました。厳しい状況が続いている大学生の就職活動の背景も影響しているのではないのでしょうか。